

プログラム

11月23日 第1会場

8:50-9:00 開会式

9:00-10:30 日本産業保健法学会合同シンポジウム

座長：黒澤 一 (東北大学環境・安全推進センター)
丸山 慧師 (MM経営法律事務所)

JS 治療と仕事の両立支援の考え方を判例からひもとく (日本産業保健法学会共同企画)

黒澤 一 東北大学大学院医学系研究科産業医学分野
丸山 慧師 MM経営法律事務所
深田 浩嗣 HRプランニング研究所

10:45-11:45 特別講演 1

座長：恩田 秀寿 (昭和大学医学部眼科学講座)

SL1 福島原子力発電所事故における健康影響とその全体像

越智 小枝 東京慈恵会医科大学臨床検査医学講座

13:00-14:30 シンポジウム 3 (整形外科)

四肢運動器の職業関連慢性疾病の診断治療の最前線

座長：白旗 敏之 (昭和大学江東豊洲病院)
岡野 市郎 (昭和大学病院整形外科)

S3-1 母指CM関節症の職業との関連と治療成績

川崎 恵吉 昭和大学横浜市北部病院整形外科

S3-2 労働による慢性的な手関節の痛みについて

富田 一誠 國學院大学人間開発学部健康体育学科 / 昭和大学医学部整形外科学講座

S3-3 就労によって生じる肩板損傷 (肩峰下インピンジメント) と肘内側および外側上顆炎の診断と対策

西中 直也 昭和大学保健医療学部リハビリテーション学科理学療法学専攻 /
昭和大学藤が丘病院整形外科 / 昭和大学スポーツ運動科学研究科

S3-4 膝関節の職業関連慢性疾病の診断と治療

高木 博 東京女子医科大学附属足立医療センター 整形外科

S3-5 足部・足関節の職業関連慢性疾病

小川 真人 レイクタウン整形外科病院

14:45-15:45 特別講演 2

座長：工藤 理史 (昭和大学整形外科)

SL2 スポーツ活動・労働による手肘の痛み ~その管理と復帰に向けて

富田 一誠 國學院大学人間開発学部健康体育学科 / 昭和大学医学部整形外科学講座

16:00-18:00 労働安全衛生研究報告

座長：中岡 隆志 (独立行政法人労働者健康安全機構)

- R1-1** 【基調講演】粉体の充てん速度が貯蔵設備内の電荷蓄積および静電気放電に及ぼす影響
庄山 瑞季 独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所
- R1-2** 【基調講演】勤務時間外の仕事の連絡が労働者の健康に及ぼす影響：出社・在宅勤務という働き方に着目して
池田 大樹 独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所
- R1-3** 現場ニーズに基づく視覚教材を用いた有効な建築作業ハザード知覚訓練の検討
高橋 明子 独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所
- R1-4** クレーン用鋼製ワイヤロープの疲労損傷評価
山際 謙太 独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 機械システム安全研究グループ
- R1-5** 個別粒子分析法に基づく溶接ヒューム粒子のキャラクタリゼーションとばく露評価に関する研究
山田 丸 独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所
- R1-6** フランツ拡散セルを用いた有機化合物の皮膚透過性評価方法の検討
柳場 由絵 独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所化学物質情報管理研究センター
生体防御評価研究室
- R1-7** 大型動物を用いた職業性肺疾患研究の高度化
山野荘太郎 独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所

18:00-19:00 社員会員総会

11月23日(土) 第2会場

9:00-10:30 シンポジウム 1 (小児科)

災害と小児医療

座長：加藤 光広 (昭和大学医学部小児科学講座)
今井 孝成 (昭和大学医学部小児科学講座)

- S1-1** 災害時小児周産期リエゾンの役割と課題
戸石 悟司 成田赤十字病院 新生児科
- S1-2** 災害時の授乳支援 ～お母さんと子どもを尊重しながら～
飯村ひとみ NPO法人ラ・レーチェ・リーグ日本
- S1-3** 発達特性を持つ児や医療ケア児と災害
渡辺 弘司 日本医師会
- S1-4** 山梨県における災害時の小児循環器患者を守る医療体制について
小泉 敬一 山梨県立中央病院小児科
- S1-5** 災害と食物アレルギー
岡田 祐樹 昭和大学医学部小児科学講座

12:00-12:55 **ランチョンセミナー A**

共催：帝人ヘルスケア株式会社

座長：工藤 理史 (昭和大学医学部 整形外科学講座)

- LS-A** 基礎から理解できる骨粗鬆症治療薬の使い分け
田中 伸哉 東都春日部病院 整形外科

13:10-14:40 **シンポジウム 4 全国労災病院臨床検査技師会企画****大規模災害時における臨床検査の展望**

座長：高水 竜一 (関西ろうさい病院)

豊島由加里 (独立行政法人 労働者健康安全機構 中部労災病院 中央検査部)

- S4-1** 大規模災害時における組織的な臨床検査支援活動
坂本 秀生 神戸常盤大学 保健科学部 医療検査学科
- S4-2** 令和6年能登半島地震時における日臨技リエゾンの経験
田中 規仁 独立行政法人労働者健康安全和歌山労災病院 / 一般社団法人和歌山県臨床検査技師会 / 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会
- S4-3** 災害時におけるPOCTの活用 - 認定POCコーディネーターの立場より -
石杉 千春 独立行政法人労働者健康安全機構山陰労災病院中央検査部
- S4-4** 能登半島地震におけるDVT検診の経験
大西 秀典 福井大学医学部地域医療推進講座

14:55-15:55 **社会医学系専門医制度指導医講習会**

座長：平澤 晃 (独立行政法人労働者健康安全機構 横浜労災病院)

- SMS-1** 社会医学系専門医協会の最近の動向と活動：クロスキャリア制度を含めて
和田 裕雄 社会医学系専門医協会 / 順天堂大学大学院医学研究科公衆衛生学

16:05-17:35 **シンポジウム 6 (耳鼻科)****災害時における摂食嚥下障害患者への支援 ~誰もが生き抜くために**

座長：依田 光正 (昭和大学横浜市北部病院リハビリテーション科)

木村百合香 (昭和大学江東豊洲病院)

- S6-1** 災害時の口腔健康管理
中久木康一 東北大学 大学院 歯学研究科 国際連携推進部門 世界展開力強化事業推進室 / 東北大学 大学院 歯学研究科 災害・環境医学研究センター / 東京科学大学 大学院 医歯学総合研究科 救急災害医学分野
- S6-2** 災害避難所における食べる問題に必要な支援
前田 圭介 愛知医科大学 栄養治療支援センター
- S6-3** 災害時の食・栄養支援
坪山 (笠岡) 宣代 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 国際災害栄養研究室
- S6-4** 災害医療における嚥下障害診療 COVID-19専門病院の経験から
木村百合香 昭和大学江東豊洲病院耳鼻咽喉科

11月23日 第3会場

9:00-10:30 シンポジウム 2 (眼科)

職業性眼障害のマネージメント

座長：遠藤 貴美 (昭和大学医学部眼科学講座)

- S2-1** 職業性眼障害のマネージメント 情報機器作業者の健康管理
永田 竜朗 産業医科大学眼科学
- S2-2** デジタル機器使用による内斜視
木崎順一郎 昭和大学医学部眼科学講座
- S2-3** 就労とロービジョン
平野 彩 杉山眼科医院 / 昭和大学眼科学講座

10:45-11:45 教育講演 1

座長：齋藤 雄太 (昭和大学医学部眼科学講座)

- EL1** 医療従事者の放射線被ばくと放射線白内障
永田 竜朗 産業医科大学眼科学

12:00-12:55 ランチョンセミナー B

共催：独立行政法人環境再生保全機構

座長：森永 謙二 (独立行政法人環境再生保全機構 石綿健康被害救済部)

- LS-B** 胸膜以外の中皮腫について
藤本 伸一 労働者健康安全機構 岡山労災病院 腫瘍内科

13:10-14:40 シンポジウム 5 (精神科)

職場のメンタルヘルス

座長：真田 建史 (昭和大学精神医学講座)
中尾 睦宏 (昭和大学ストレスマネジメント研究所)

- S5-1** 職域メンタルヘルス活動の今後の課題
田中 克俊 北里大学大学院医療系研究科産業精神保健学
- S5-2** 拡大する障害福祉 就労支援から定着支援・リワークまで
鈴木 慶太 株式会社Kaien
- S5-3** 発達障害でみられる職場での問題点とメンタルヘルス
高山 恵子 NPO法人えじそんくらぶ / 昭和大学薬学部
- S5-4** 心身医学の視点で捉えた職場のストレスマネジメント
中尾 睦宏 昭和大学ストレスマネジメント研究所

16:05-17:35 シンポジウム7 (外科)

災害時に応用可能な最新消化器がん遠隔・人工知能技術

座長：青木 武士 (昭和大学医学部外科学講座消化器一般外科学部門)

- S7-1** 国産手術ロボットhinotori™を用いた消化器癌に対する遠隔支援ロボット手術
-カダバースタディーについて-
海老原裕磨 北海道大学 消化器外科II
- S7-2** AIを利用した放射線診断
村上 幸三 昭和大学病院放射線科
- S7-3** AIを利用した内視鏡診断
三澤 将史 昭和大学横浜市北部病院消化器センター
- S7-4** 仮想現実・拡張現実を用いた医学教育と診療
鈴木慎太郎 昭和大学医学部医学教育学講座 / 昭和大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科学部門
- S7-5** 教室における災害時の手術支援ICT技術開発
田代 良彦 昭和大学 医学部 外科学講座 消化器一般外科学部門

11月23日(土) 第4会場

9:00-10:00 一般演題1「看護1」

座長：中村 綾子 (昭和大学病院 看護部 / 昭和大学 保健医療学部)

舍利倉幸香 (昭和大学 昭和大学病院)

- O1-1** 整形外科手術を受けた勤労者の復職後の体験に関する質的研究
-入院中の復職に対する看護介入の評価-
宇都宮佑基 岡山労災病院 看護部
- O1-2** 身体的拘束最小化に向けた認知症ケア -抑制帯使用の代替として「認知症マップ」を活用する-
篠内和香子 独立行政法人労働者健康安全機構 秋田労災病院 看護部
- O1-3** 退院後調査で明らかとなった不安の実際
小間 教寛 独立行政法人労働者健康安全機構 北海道せき損センター
- O1-4** 頸椎装具による医療関連機器圧迫創傷の予防と疼痛緩和について
三宅 岳 独立行政法人労働者健康安全機構 北海道せき損センター
- O1-5** 床上安静中の脊椎骨折患者における足関節運動のDVT予防効果について
井上 未来 独立行政法人労働者健康安全機構北海道せき損センター

10:00-11:00 一般演題3「看護2」

座長：福地本晴美 (昭和大学 昭和大学病院)

古川 浩次 (昭和大学 昭和大学病院)

- O3-1** A病院職員に対する勤労者看護実践への支援について
西村 美希 大阪労災病院看護部
- O3-2** IVR時の放射線皮膚障害への看護師の認識、患者指導の実態調査
～パンフレットを浸透させるために～
佐藤 敬子 大阪労災病院、画像診断部

03-3 リハビリテーション栄養に対する看護師の意識改革と多職種連携への取り組み

平子美由紀 独立行政法人労働者健康安全機構 秋田労災病院 看護部

03-4 中心静脈カテーテル関連血流感染防止に向けた活動報告 - 清潔なドレッシング材交換を目指して -

西村 彩 横浜労災病院 感染管理室

13:10-14:10 **一般演題 5 「看護 3」**

座長：中村 綾子 (昭和大学病院 看護部 / 昭和大学 保健医療学部)

05-1 麻薬管理の簡易化を目指した取り組み (第1報) - レスキュー薬用の麻薬カウント袋の開発 -

福山さつき 横浜労災病院 看護部

05-2 多職種と地域との連携により、患者と家族の希望に沿った終末期看護の一症例

小原みずき 東京労災病院

05-3 重症頭部外傷後の汎下垂体機能低下不全の1例

秋枝 紗若 原宿リハビリテーション病院 看護部 看護科

05-4 新型コロナウイルス禍で保育士が幼児に対して行った咀嚼指導時の困難と指導の工夫

松尾 恭子 四国大学看護学部

15:00-15:50 **一般演題 7 「チーム医療多職種」**

座長：田中 克巳 (昭和大学 薬学部 病院薬剤学講座)

07-1 当院における術中モニタリング検査の取り組み

兎澤 真澄 独立行政法人 労働者健康安全機構 秋田労災病院 中央検査部

07-2 関節リウマチチーム医療における薬剤師の関わり

吉田まどか 秋田労災病院薬剤部 / 秋田労災病院関節リウマチチーム

07-3 欠番**07-4** 多職種が連携して行う大腿骨近位部骨折術後患者への骨粗鬆症治療

宇賀神咲美 新百合ヶ丘総合病院薬剤科

16:00-17:00 **一般演題 9 「産業保健 1」**

座長：小風 暁 (昭和大学医学部衛生学公衆衛生学講座)

09-1 看護師のプレゼンティーズム：影響する要因の多面的な検討

三好 昭裕 神戸労災病院 中央リハビリテーション部

09-2 交代勤務制及び総労働時間と急性心筋梗塞の関係

関 耕三郎 山口労災病院 循環器内科

09-3 芸能従事者の労災の実態 第1報告 重篤な労災や過労自殺等が起こる芸能業界の安全衛生状況

森崎めぐみ 一般社団法人日本芸能従事者協会 / 共立女子大学文芸学部

09-4 芸能従事者の労災の実態 第2報告 ～フリーランスを対象とした“産業医”業務の問題点と展望～

弥富 耕平 一般社団法人 日本芸能従事者協会 / 東洋大学 現代社会総合研究所

09-5 当院の勤労者医療総合センターにおける小規模事業場に対する産業保健の取り組み

丸野 裕季 九州労災病院門司メディカルセンター 勤労者医療総合センター

17:00-18:00 **一般演題 11 「産業保健 2」**

座長：米山 裕子 (米山産業医・労働衛生コンサルタント事務所)

- 011-1** 筋電図を用いた言語的介入による重量物持ち上げ動作改善に関する考察
藤村 昌彦 広島都市学園大学 健康科学部
- 011-2** コーヒー豆焙煎工場で発生した急性一酸化炭素中毒の1例
大泉 泰彦 横浜労災病院 救命救急センター
- 011-3** 耳栓拒否の事例について -その3
吉田 泰行 威風会栗山中央病院 耳鼻咽喉科 / 社会医療法人社団千葉勤労者医療協会 二和ふれあいクリニック
- 011-4** 勤労者における身体活動量調査 - 壮年・中年・高年の身体活動と運動習慣の傾向 -
佐藤 さとみ 東京労災病院治療就労両立支援センター
- 011-5** 相談業務におけるAIの活用についてのアンケート調査
山本 晴義 横浜労災病院 勤労者メンタルヘルスセンター・心療内科 / 神奈川産業保健総合支援センター

11月23日(土) 第5会場

9:00-10:00 **一般演題 2 「両立支援 1」**

座長：加藤 宏一 (労働者健康安全機構 東京労災病院 脳神経外科、治療就労両立支援センター)

- 02-1** がん患者の治療と仕事の両立支援の実態調査 ～全国労災病院外科研究会共同研究～
成島 陽一 労働者健康安全機構 東北労災病院 外科
- 02-2** 脳卒中医療体制における両立支援の実態と課題
豊田 章宏 中国労災病院治療就労両立支援センター
- 02-3** 両立支援介入し退職の経過となった脳卒中患者の検討
加藤 宏一 労働者健康安全機構東京労災病院 脳神経外科 / 労働者健康安全機構東京労災病院 治療就労両立支援センター
- 02-4** 当院における脳卒中両立支援患者のフォローアップ状況
河野 紫織 中国労災病院治療就労両立支援センター

10:00-11:00 **一般演題 4 「両立支援 2」**

座長：檜舘 民恵 (横浜労災病院)

- 04-1** 職業リハビリテーションセンターとの新たな取り組み ～高位頸髄損傷者の一例を通じて～
沼本 晋平 吉備高原医療リハビリテーションセンター 地域医療連携室
- 04-2** 外来がん化学療法を受ける患者の治療状況の実態 ～治療と就労の両立支援の課題～
岡本 友香 千葉労災病院
- 04-3** 心疾患患者の両立支援における心臓リハビリテーションチームとの協働
采原 朱実 中国労災病院 治療就労両立支援センター
- 04-4** 潰瘍性大腸炎患者に対する両立支援の取り組み
羽根田 祥 東北労災病院 治療就労両立支援センター / 東北労災病院 外科

- 04-5** 初期臨床研修プログラムにおける社会復帰支援・治療と仕事の両立支援研修の有効な方法の検討
藤原 久也 中国労災病院

13:10-14:10 **一般演題 6「両立支援 3」**

座長：宗像 正徳（東北労災病院 治療就労両立支援センター）

- 06-1** 脳梗塞による言語障害を呈し復職した一例 ～働くための支援と当院の課題～
秋野 淳 独立行政法人労働者健康安全機構 熊本労災病院 中央リハビリテーション部
- 06-2** 心疾患治療中に脳卒中を発症した女性勤労者の両立支援
篠崎 友詩 東京労災病院 治療就労両立支援センター
- 06-3** 小脳出血後に両立支援の関わりにより自動車運転再開、社会参加に至った事例
富永 雅子 中国労災病院リハビリテーション部 / 中国労災病院治療就労両立支援センター
- 06-4** ストーマ患者の治療と仕事の両立支援について ～多職種での取り組み～
椋谷 豊 熊本労災病院 治療就労両立支援部
- 06-5** 高次脳機能障害患者への両立支援
～就労訓練支援B型作業所と連携を図り、就労支援の継続を依頼した一症例～
蒲池 有加 長崎労災病院 看護部 / 長崎労災病院 治療就労両立支援部

14:10-15:00 **一般演題 8「医療安全」**

座長：小林 洋一（昭和大学病院 医療安全管理部）

- 08-1** A病院における金属アレルギーを有する患者の実態調査
伊藤 理恵 独立行政法人労働者健康安全機構 北海道せき損センター 看護部 外来
- 08-2** 回復期リハビリテーション病棟での複数回転倒危険因子
田中 正一 医療法人ちゅうざん会 ちゅうざん病院
- 08-3** 当院における食事窒息対策の標準化を目指した取り組み
橋本 光宏 千葉労災病院 医療安全管理部 / 名古屋大学医学部附属病院 CQSOプロジェクト

16:00-17:00 **一般演題 10「生活習慣」**

座長：寺崎 道重（昭和大学病院 糖尿病代謝内分泌内科）

- 010-1** SNSを用いた禁煙啓発活動の実際
福田 芽森 京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 健康情報学分野
- 010-2** 食塩摂取量に関連する因子の検討
小谷 真生 中部労災病院 治療就労両立支援センター
- 010-3** 運動タイプの違いが血行動態、身体機能に及ぼす影響：
中年から高齢高血圧患者を対象としたランダム化比較試験
佐藤 友則 東北労災病院 治療就労両立支援センター
- 010-4** 就業状況と生活習慣病および心血管リスクの関連：亘理町研究
金野 敏 東北労災病院 糖尿病内分泌高血圧内科

17:00-18:00 一般演題 12 「睡眠休養ストレス」

座長：安達 太郎 (昭和大学保健医療学部看護学科)

- O12-1** 職員休憩室の空調管理をみなおして ～きれいな環境で休憩・休息を目指して～
高本 恭子 富山労災病院感染管理室
- O12-2** COVID-19感染拡大期における回復期リハビリテーション病棟看護師の精神的健康と
ストレスコーピング
山根 健嗣 社会医療法人ベガサス 馬場記念病院 臨床心理センター
- O12-3** 働く女性専門外来における中年期女性の睡眠対策の検討
松尾由美子 関東労災病院 治療就労両立支援センター

11月24日回 第1会場

9:00-10:30 労災疾病等医学研究報告

座長：加藤 賢朗 (独立行政法人労働者健康安全機構)
西野 雅巳 (独立行政法人労働者健康安全機構大阪労災病院)

- R2-1** 頸椎後縦靭帯骨化症に対する手術の後向き調査・前向き調査
長本 行隆 独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院整形外科
- R2-2** 勤労女性の妊娠時の食・生活習慣に関する時間栄養学的研究
藤原 久也 独立行政法人労働者健康安全機構 中国労災病院
- R2-3** 過重労働・ストレス下における心血管イベントを予測する因子
メタボローム解析を主軸とした挑戦的研究
柴田 正行 独立行政法人労働者健康安全機構 関東労災病院 循環器内科
- R2-4** 労災疾病等医学研究令和5年度開始「じん肺」テーマについて
大塚 義紀 独立行政法人労働者健康安全機構 北海道中央労災病院

10:45-11:45 特別講演 3

座長：武田 聡 (東京慈恵会医科大学救急医学講座)

- SL3** 東京2020大会トライアスロン競技で実践した災害医療に基づいた医療救護計画
八木 正晴 昭和大学医学部救急・災害医学

13:10-14:40 両立支援報告

座長：中岡 隆志 (独立行政法人労働者健康安全機構)
豊田 章宏 (独立行政法人労働者健康安全機構 中国労災病院治療就労両立支援センター)

- R3-1** 中小企業での両立支援に関するアンケート調査
神山 博彦 労働者健康安全機構 東京労災病院 治療就労両立支援センター
- R3-2** 広島県内における「治療と仕事の両立支援」の相談支援体制の強化
～出張相談窓口との連携を通して～
寺村 清美 広島産業保健総合支援センター

R3-3 横浜労災病院で取り組む治療と仕事の両立支援 (実践報告)

大椋 裕美 横浜労災病院 看護部

R3-4 リハビリテーション専門職である作業療法士が両立支援コーディネーターとして取り組む治療就労両立支援

是枝 晋也 九州労災病院 治療就労両立支援センター

14:55-15:55 **会長講演**

座長：三上 容司 (横浜労災病院 運動器センター)

PL 外傷性視機能障害の診断と最新の治療

恩田 秀寿 昭和大学医学部眼科学講座

15:55-16:05 **閉会式****11月24日 第2会場**9:00-10:30 **シンポジウム 8 (リハ)**

災害における高次脳機能障害者の労働者のための社会復帰に向けての支援

座長：川手 信行 (昭和大学医学部リハビリテーション医学講座)

S8-1 回復期リハビリテーション後の高次脳機能障害者の社会復帰支援

橋本 圭司 昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 / 医療法人社団圭仁会はしもとクリニック経堂

S8-2 高次脳機能障がい者の就労支援

青木 重陽 神奈川リハビリテーション病院

S8-3 高次脳機能障害者の生活支援 ～目に見えない障害に気づくには？～

駒井由起子 特定非営利活動法人いきいき福祉ネットワークセンター / 目黒区高次脳機能障害者支援センター

S8-4 脳損傷者への運転再開支援

武原 格 東京都リハビリテーション病院 リハビリテーション科 / 東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座

10:45-11:45 **教育講演 2**

座長：浅野 泰彦 (昭和大学医学部眼科学講座)

EL2 一生役に立つ目の知識 ～職業・災害医学に使える実践的ノウハウ～

平塚 義宗 順天堂大学 眼科学教室

12:00-12:55 **ランチョンセミナー C**

共催：医療法人社団岡昭会

現代の職業病 眼精疲労 近視を治すICL (眼内コンタクトレンズ)

座長：小菅 正太郎 (昭和大学 江東豊洲病院 眼科)

LS-C-1 現代の職業病 -眼精疲労 近視を治すICL (後房型有水晶体眼内レンズ) -

小菅正太郎 昭和大学江東豊洲病院眼科

LS-C-2 現代の職業病 眼精疲労 近視を治すICL (眼内コンタクトレンズ)

上條 由美 昭和大学 江東豊洲病院 眼科

13:10-14:40 シンポジウム 10 (保健医療)

ケースから学ぶハラスメント対応 ～メンタルヘルスと法的な立場から～

座長：上條 由美 (昭和大学保健医療学部)

S10-1 ハラスメントの現状

一ノ瀬史子 株式会社シー・イー・アイ

S10-2 よりよいコミュニケーションにむけて

西川 晶子 成城メンタルクリニック

ディスカッサー：

友永 隆太 杜若経営法律事務所

山口 淳 学校法人昭和大学人事部

14:55-15:55 シンポジウム 12 (一般社団法人 Healthcare BCP コンソーシアム)地球温暖化、少子高齢化等自然環境・社会構造変革期における地域医療レジリエンスの形成
「自然災害と高齢社会におけるヘルスケアBCP」 ==各種視点からの考察==

座長：有賀 徹 ((独法)労働者健康安全機構 / 昭和大学医学部)

S12-1 災害に強い地域づくりに寄与する医療に関する概念的フレームワーク：

開発は労働者健康安全機構で始まった

伊藤 弘人 東北医科薬科大学医学部医療管理学

S12-2 地域密着病院等との連携の強化による地域医療レジリエンスの形成における中核病院の役割

吉池 昭一 社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院 救命救急センター

S12-3 日本赤十字社の地域レジリエンスの形成と地域連携に基づく災害救護活動

丸山 嘉一 日本赤十字社

S12-4 日本病院会の水害アンケート調査に見る医療施設所在地における水害危険と浸水防止対策等水害BCP

野口 英一 戸田中央メディカルケアグループ

11月24日 第3会場**9:00-10:30 シンポジウム 9 (脳外科)**

災害と脳疾患

座長：松本 浩明 (東京都立病院機構 東京都立荏原病院 脳神経外科)

池田 尚人 (昭和大学江東豊洲病院)

S9-1 脳動脈瘤の基礎知識と災害時の対策

今泉 陽一 医療法人社団葵会AOI国際病院 脳神経外科

S9-2 災害時のくも膜下出血に対する対策 ―外因性か内因性か―

杉山 達也 昭和大学 医学部 脳神経外科

- S9-3** 災害後の脳卒中
加藤 宏一 労働者健康安全機構東京労災病院脳神経外科
- S9-4** 災害と頭部外傷
松本 浩明 東京都病院機構 東京都立荏原病院
- S9-5** 脳下垂体疾患の基礎知識と災害時の対策
谷岡 大輔 昭和大学医学部 脳神経外科

13:10-14:40 シンポジウム 11 (救急)

災害における多職種連携(職域を超えた連携へ)

座長：土肥 謙二(昭和大学医学部救急・災害医学講座)

- S11-1** 能登半島地震における多職種連携
圓角 文英 公立能登総合病院
- S11-2** 災害医療における多職種連携における歯科の役割
- JDATの能登半島地震における災害歯科支援から-
武田 宇央 公益社団法人神奈川県歯科医師会 災害時対策・警察歯科委員会
- S11-3** 災害時の多職種連携に向けて現行教育と基礎教育のあり方
梶山 和美 北里大学大学病院 看護部災害医療対策室
- S11-4** 東京国際空港(羽田空港)における航空事故対策と多職種連携
田中 啓司 JA長野厚生連佐久総合病院佐久医療センター / 昭和大学医学部救急・災害医学講座

11月24日 第4会場

10:00-11:00 一般演題 14 「整形・形成外科」

座長：吉川 泰司(昭和大学医学部 整形外科学講座)

- O14-1** エスカレーター転落による頭蓋顔面外傷成人例の治療経験
岩瀬 正顕 関西医科大学総合医療センター 脳神経外科
- O14-2** 建設業における労働災害である落下物事故による頭部外傷の1例
岩瀬 正顕 関西医科大学総合医療センター 脳神経外科
- O14-3** 塹壕足の予防にportyankiは有用である
水藤 元武 相澤病院 形成外科
- O14-4** 形成外科における急性期動物介在療法の効果
伊藤里沙子 北里大学メディカルセンター 形成外科

13:10-14:10 一般演題 16 「リハビリテーション 1」

座長：杉山みづき(昭和大学医学部リハビリテーション医学講座)

- O16-1** 脳卒中患者に対する五反田リハビリテーション病院復職支援リハビリテーションプログラムの効果検証
石澤 匠 原宿リハビリテーション病院医療技術部リハビリテーション科

O15-3 「就労支援を相談し合うゆるい集い」の活動と展望—ゆるい場の形成に焦点を当てて—
本田 優子 大阪公立大学 現代システム科学研究科 社会福祉学分野

O15-4 入院患者の両立支援ニーズに関する調査(第2報)
後藤かなえ 北海道中央労災病院治療就労両立支援センター / 北海道中央労災病院 医事課

O15-5 治療と仕事の両立支援での「メンタルろうさい」を用いての面談の意義
山本 晴義 横浜労災病院 勤労者メンタルヘルスセンター・心療内科 / 神奈川産業保健総合支援センター

13:10-14:10 一般演題 17 「ME・臨床工学」

座長：大石 竜(昭和大学病院 統括臨床工学室保健医療学部大学院保健医療学研究科)

O17-1 生化学項目AST、LD、Kにおいて、溶血検体時データから非溶血時データを推測する事が可能か？
—再採血の負担軽減を目指した試み—

関口 宜克 神戸労災病院 中央検査部

O17-2 セントラルモニタの電波受信不具合事例について

野川 悟史 昭和大学藤が丘病院臨床工学室 / 昭和大学大学院保健医療学研究科医療技術分野臨床工学領域

O17-3 心臓血管外科手術における血液凝固分析装置HMS PLUSの使用による初回ヘパリン投与量の決定について

松本 桃佳 独立行政法人 労働者健康安全機構 浜松労災病院 臨床工学部

14:10-15:10 一般演題 19 「ロコモ・フレイル」

座長：三好 光太(横浜労災病院)

O19-1 専門医制度変更が大腸内視鏡検査の質へ与える影響に関する検討

倉橋 知英 大阪労災病院 消化器内科

O19-2 A病院における40-64歳の働く女性の骨密度とフレイル認識後の行動変容調査

小山内依子 独立行政法人労働者健康安全機構秋田労災病院 看護部

O19-3 市街地の衝突事故で車いす乗員は致命的損傷を負う

桑原 歩夢 滋賀医科大学社会医学講座法医学部門

O19-4 当科における周術期口腔機能管理の臨床的検討

桑島 精一 秋田労災病院 歯科口腔外科

O19-5 事務職労働者の腰痛と腹圧を含めた項目との関係

坂口 太一 北海道中央労災病院治療就労両立支援センター